Extension 1 to the last

令和4年度の取組について

① 中心市街地復興まちづくり推進協議会の立ち上げ

中心市街地地区では、「人吉市復興まちづくり計画」で位置づけた事業の実現に向けて、学識等経験者や町内会役員、旅館等組合、商工会等に所属する方を委員とした「復興まちづくり推進協議会」を設置し、公共施設の配置や賑わい創出等について委員会を開催し、議論を重ねてきました。

また、本委員会内においては、治水対策をはじめ災害に強いまちづくりの取組について議論する「安全安心部会」、賑わい創出、復興まちづくりへの効果拡大の取組について議論する「賑わい部会」の2つの専門部会を設けて検討を進めています。

■開催概要

■開催伽女	
委員会等	主な議論のテーマ
第1回委員会	◆協議会の設置及び会則等
(令和4年8月31日)	◆中心市街地地区の将来の具体化等について
第2回委員会	◆中心市街地の歴史・文化について
(10月11日)	◆山田川における取組について
	◆山田川の河川整備と一体となった整備イメージについて
第1回安全安心部会	◆災害に強いまちづくりに向けた「防災面」の機能について
(10月28日)	◆復興まちづくりで考える治水・防災機能等について
第3回委員会	◆中心市街地地区の整備方針について
(11月2日)	◆道路・公園・河川等の公共施設配置案の検討について
勉強会(11月22日)	◆山田川の河川の特性等について
第2回安全安心部会	◆河川整備と一体となった整備イメージ及び公共施設配
(11月24日)	置の考え方について
第1回賑わい部会	◆賑わい創出への思い(イベント、複合施設、コンテナマ
(11月28日)	ルシェなど) について
第4回委員会	◆紺屋町被災市街地復興土地区画整理事業について
(12月26日)	◆復興まちづくり事業の手続きについて
第2回賑わい部会	◆賑わいの取組のアイデアについて
(令和5年2月9日)	
第5回委員会	◆賑わい部会の主な意見・提案内容について
(2月24日)	◆用地の確保に係る事業手法について



委員会の様子



安全安心部会の様子



賑わい部会の様子

③紺屋町被災市街地復興土地区画整理事業の事業計画(案)に係る説明会(1月21日)

1月21日に開催した「土地区画整理事業の事業計画(案)に係る説明会」では、土地区画整理事業区域内の地権者をはじめとする地域住民を対象として、中心市街地地区の復興まちづくり計画に係る事業計画(案)の説明を行いました。道路・公園等の公共施設の配置を示した「中心市街地地区の復興まちづくりの実現に向けた整備イメージ(案)」、土地区画整理事業の「事業計画案」について、資料や図面を用いて、説明を行いました。



住民説明会の様子

中心市街地地区の復興まちづくりの実現に向けた整備イメージ(案) ※本整備イメージ(案)は、引き続き復興 凡例 まちづくり協議会等で検討してまいります。 (災害時の道路等の位置づけ) 指定避難所への避難ルートとなる骨格道路 ◆ 整備済み路線 ◀■■ 整備路線 避難路として位置づける区画道路 ◆ 整備済み路線 鍛冶屋町 **◆・・・・** 整備路線 避難路となる歩行路(路地) 一時避難場所としての公園・広場等 大工町 (賑わい等創出の道路等の位置づけ) 賑わい・交流軸 歴史・文化の軸 交流・文化の場 賑わい・交流拠点 () 歷史·文化拠点 公園宴 球磨川プロムナード軸 → 山田川親水軸 九日町 (区域指定等の位置づけ) 被災市街地復興推進地域 土地区画整理事業施行区域

②住民意見交換会(座談会)の開催

土地区画整理事業の事業計画に地権者の意見を十分に反映させるため、住民意見交換会(座談会)を2回開催しました。

座談会(9月27日開催)

9月27日に開催した座談会では、山田川の河川整備や内水対策、河川整備と一体となった整備イメージ等について説明を行った後、グループに分かれて意見交換を行いました。

意見交換では、模型を使って土地区画整理事業区域内の現状を確認し、目指すべき将来のイメージや、事業を実施するうえでの課題等についてご意見をいただきました。





座談会の様子

座談会(12月16日開催)

12月16日に開催した座談会では、土地区画整理事業の整備イメージ(案)や、山田川の河川整備との連携の考え方、内水排水対策(案)について説明を行った後、意見交換を行いました。

意見交換では、公共施設配置(案)や1日も早い 復興等についてご意見をいただきました。



座談会の様子

4 「紺屋町被災市街地復興土地区画整理事業」の事業計画が認可されました

この度、「紺屋町被災市街地復興土地区画整理事業」の事業計画が、令和5年1月25日~2月7日までの案の縦覧期間を経て、3月7日に熊本県知事から認可され、3月22日に事業計画決定が公告されました。(概要は、以下の設計図参照)



紺屋町被災市街地復興土地区画整理事業 スケジュール

今後は以下のスケジュールで事業を進めてまいります。



⑤熊本県立大学 発表会(1月30日)

熊本県立大学では、地域の 諸課題について、市や町等の地 方公共団体と共に連携して研究を進め、学術の振興を図るとと もに地域社会への貢献を積極 的に行うことを目的とした「地域 おこしスタートアップ事業」を実施 されています。

今回、令和2年豪雨からの復興「20年後の人吉を考える」をテーマとして本事業により研究いただき、その内容について発表いただきました。



フィールドワークの様子 (令和4年10月2日実施)



学生の発表の様子

今後の進め方

令和5年度も引き続き、復興まちづくり推進委員会を開催し、本地区の復興まちづくりの取組の実現に向けた活動を進めてまいります。

本地区の復興まちづくりの取組の動向については、引き続き、復興まちづくりニュースや市のホームページ等でご報告してまいります。

◇お問い合わせ◇ 人吉市役所 復興建設部 市街地復興課 〒868-8601 熊本県人吉市西間下町7番地1 Tel:0966-22-2111(内線: 2216)、Fax:0966-24-7869 E-mail:shigaitifukkou@hitoyoshi.kumamoto.jp